



平成21年3月期 第1四半期財務・業績の概況(非連結)

平成20年7月25日

上場会社名 株式会社エスティック 上場取引所 東証マザーズ
 コード番号 6161 URL <http://www.estic.co.jp>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)鈴木 弘
 問合せ先責任者 (役職名)取締役管理本部長 (氏名)伊勢嶋 勇 TEL (06)6993—8855

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第1四半期の業績(平成20年3月21日～平成20年6月20日)

(1) 経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第1四半期	629	54.6	156	496.5	168	413.7	98	463.1
20年3月期第1四半期	407	△28.0	26	△76.3	32	△70.8	17	△72.5
20年3月期	1,964	—	377	—	337	—	185	—

	1株当たり 四半期(当期)純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
21年3月期第1四半期	7,122	00	—	—
20年3月期第1四半期	1,213	74	—	—
20年3月期	13,065	36	—	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	円	百万円	円	%	円	銭	
21年3月期第1四半期	3,085	—	2,464	—	79.9	177,967	47	
20年3月期第1四半期	2,778	—	2,339	—	84.2	163,091	93	
20年3月期	2,968	—	2,433	—	82.0	175,771	50	

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー		投資活動による キャッシュ・フロー		財務活動による キャッシュ・フロー		現金及び現金同等物 期末残高	
	百万円	円	百万円	円	百万円	円	百万円	円
21年3月期第1四半期	△32	—	△28	—	30	—	226	—
20年3月期第1四半期	△135	—	93	—	△32	—	259	—
20年3月期	△38	—	△31	—	△0	—	255	—

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金									
	第1 四半期末		中間期末		第3 四半期末		期末		年間	
	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭
20年3月期	—	—	—	—	—	—	5,000	00	5,000	00
21年3月期	—	—	—	—	—	—	—	—	5,000	00
21年3月期(予想)	—	—	—	—	—	—	5,000	00	—	—

3. 平成21年3月期の業績予想(平成20年3月21日～平成21年3月20日)

(%表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
中間期	1,170	25.8	189	64.4	189	61.9	104	69.5	7,536	29
通期	2,550	29.8	466	23.6	467	38.3	257	38.5	18,564	31

4. その他

- | | |
|----------------------------|--------------|
| (1) 四半期財務諸表の作成基準 | : 中間財務諸表作成基準 |
| (2) 最近事業年度からの会計処理の方法の変更の有無 | : 無 |
| (3) 会計監査人の関与 | : 有 |

四半期財務諸表については、東京証券取引所の「上場有価証券の発行者の会社情報の適時開示等に関する規則の取扱い」の別添に定められている「四半期財務諸表に対する意見表明に係る基準」に基づく意見表明のための手続きを受けております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、業況の変化等のより上記業績予想と異なる場合があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期会計期間におけるわが国経済は、原油価格の高騰の影響を受け消費者物価も上昇傾向に転じ、米国サブプライムローン関連で未だ波及問題が勃発するなど、各問題の進展状況によっては世界的に経済活動が悪化する要因も含み、今後の景気動向には十分な注意が必要な状況となっております。

このような環境のなかで当社製品の販売状況におきましては、今期は特に海外市場での進展を目論んでおりますが、当第1四半期会計期間の実績状況としては中国及び韓国自動車産業の設備投資が活発化しており、同地域を中心に海外市場においてナットランナ及びハンドナットランナの受注が堅調に推移しております。

国内におきましても一昨年度後半から昨年度末まで続いた設備投資計画の延期や見直しといった状況も一巡し、当第1四半期会計期間は各セグメントともバランスよく比較的堅調な受注状況でスタートを切ることが出来ました。また、リリースが遅れておりました新型ハンドナットランナも平成20年4月より販売を開始し、6月には展示会への出展や専用WEBカタログの制作など製品PRも積極的に展開しており、リリース間もないこともあり各ユーザーとも機能や性能の検証については慎重になりつつも好調な販売状況で推移しております。

その結果、当第1四半期会計期間の売上高は629百万円と前年同期比54.6%の増収となり、経常利益は168百万円と前年同期比413.7%の増益、また四半期純利益は98百万円と前年同期比463.1%の増益となりました。

なお、当社製品は、ネジ締付装置、同部品およびネジ締付工具でありますので、単一セグメントとして市場環境を判断しております。

2. 財政状態に関する定性的情報

当第1四半期会計期間における現金及び現金同等物の残高は226百万円となり、前事業年度末に比べて28百万円の減少となりました。

各キャッシュ・フロー別の状況は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは32百万円の支出となりました。

これは主に、税引前四半期純利益168百万円などの増加要因があったものの、売上債権の増加90百万円、法人税等の支払額95百万円などの減少要因があったことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは28百万円の支出となりました。

これは主に、無形固定資産の取得による支出15百万円、有形固定資産の取得による支出12百万円などの減少要因があったことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは30百万円の収入となりました。

これは、短期借入金による増加額100百万円の増加要因があったものの、配当金の支払額69百万円の減少要因があったことによるものです。

3. 業績予想に関する定性的情報

原油価格の高騰による自動車の販売台数の減少や自動車メーカーの生産調整など懸念材料が多い中、今後の経済動向には十分な注意が必要な状況ではありますが、現時点での受注状況や当社製品の市場状況には大きな変化やその兆しはなく、今後注意深く市場状況の変化を把握していく必要はありますが現時点において5月2日に発表しました業績予想からの変更はありません。

4 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

区分	注記 番号	前第1四半期会計期間末 (平成19年6月20日)		当第1四半期会計期間末 (平成20年6月20日)		前事業年度 要約貸借対照表 (平成20年3月20日)		
		金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	
(資産の部)								
I 流動資産								
1 現金及び預金		315,004		277,337		306,201		
2 受取手形	※1	315,232		356,544		351,474		
3 売掛金		696,779		815,192		729,429		
4 たな卸資産		680,409		771,793		737,351		
5 その他	※2	69,344		64,387		67,868		
貸倒引当金		△15,686		△22,412		△18,453		
流動資産合計		2,061,084	74.2	2,262,843	73.4	2,173,872	73.2	
II 固定資産								
1 有形固定資産								
(1) 建物		227,814		227,814		227,814		
(2) 土地		413,240		413,240		413,240		
(3) その他		119,409		153,014		139,839		
減価償却累計額		△197,517		△227,965		△219,665		
有形固定資産合計		562,947	20.3	566,104	18.3	561,228	18.9	
2 無形固定資産		2,614	0.1	16,734	0.5	2,278	0.1	
3 投資その他の資産		151,928		239,890		231,899		
貸倒引当金		△500		△500		△500		
投資その他の資産 合計		151,428	5.4	239,390	7.8	231,399	7.8	
固定資産合計		716,990	25.8	822,228	26.6	794,906	26.8	
資産合計		2,778,074	100.0	3,085,072	100.0	2,968,779	100.0	

区分	注記 番号	前第1四半期会計期間末 (平成19年6月20日)		当第1四半期会計期間末 (平成20年6月20日)		前事業年度 要約貸借対照表 (平成20年3月20日)	
		金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
(負債の部)							
I 流動負債							
1 買掛金		191,235		93,225		104,745	
2 短期借入金		100,000		300,000		200,000	
3 賞与引当金		28,496		6,536		21,301	
4 その他	※2	81,110		177,221		167,967	
流動負債合計		400,843	14.4	576,983	18.7	494,014	16.6
II 固定負債							
1 退職給付引当金		37,351		43,774		40,857	
固定負債合計		37,351	1.4	43,774	1.4	40,857	1.4
負債合計		438,194	15.8	620,757	20.1	534,871	18.0
(純資産の部)							
I 株主資本							
1 資本金		557,000	20.1	557,000	18.0	557,000	18.8
2 資本剰余金							
(1) 資本準備金		639,750		639,750		639,780	
資本剰余金合計		639,750	23.0	639,750	20.7	639,750	21.6
3 利益剰余金							
(1) 利益準備金		7,700		7,700		7,700	
(2) その他利益剰余金							
別途積立金		1,160,000		1,270,000		1,160,000	
繰越利益剰余金		93,052		180,527		261,144	
利益剰余金合計		1,260,752	45.4	1,458,227	47.3	1,428,844	48.1
4 自己株式		△126,763	△4.6	△195,435	△6.3	△195,435	△6.6
株主資本合計		2,330,739	83.9	2,459,542	79.7	2,430,159	81.9
II 評価・換算差額等							
その他有価証券評価 差額金		9,140	0.3	4,772	0.2	3,748	0.1
評価・換算差額等合計		9,140	0.3	4,772	0.2	3,748	0.1
純資産合計		2,339,879	84.2	2,464,315	79.9	2,433,907	82.0
負債純資産合計		2,778,074	100.0	3,085,072	100.0	2,968,779	100.0

(2) 四半期損益計算書

区分	注記 番号	前第1四半期会計期間 (自 平成19年3月21日 至 平成19年6月20日)		当第1四半期会計期間 (自 平成20年3月21日 至 平成20年6月20日)		前事業年度 要約損益計算書 (自 平成19年3月21日 至 平成20年3月20日)				
		金額(千円)	百分比 (%)	金額(千円)	百分比 (%)	金額(千円)	百分比 (%)			
I 売上高			407,392	100.0		629,671	100.0		1,964,886	100.0
II 売上原価			281,445	69.1		361,837	57.5		1,195,013	60.8
売上総利益			125,947	30.9		267,833	42.5		769,873	39.2
III 販売費及び一般管理費			99,689	24.5		111,214	17.6		392,160	20.0
営業利益			26,257	6.4		156,619	24.9		377,713	19.2
IV 営業外収益	※1		7,137	1.8		12,136	1.9		7,445	0.4
V 営業外費用	※2		644	0.2		501	0.1		47,288	2.4
経常利益			32,750	8.0		168,253	26.7		337,871	17.2
IV 特別損失			—	—		—	—		309	0.0
税引前四半期(当期) 純利益			32,750	8.0		168,253	26.7		337,562	17.2
法人税、住民税 及び事業税		15,236			69,635			163,308		
法人税等調整額	※4	—	15,236	3.7	—	69,635	11.0	△ 11,353	151,955	7.7
四半期(当期)純利益			17,514	4.3		98,618	15.7		185,606	9.5

(3) 四半期株主資本等変動計算書

前第1四半期会計期間(自 平成19年3月21日 至 平成19年6月20日)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金		利益剰余金 合計
		資本準備金	資本剰余金合 計		別途積立金	繰越利益 剰余金	
平成19年3月20日残高(千円)	557,000	639,750	639,750	7,700	990,000	318,187	1,315,887
第1四半期会計期間中の変動額							
別途積立金の積立					170,000	△170,000	—
剰余金の配当						△72,650	△72,650
四半期純利益						17,514	17,514
自己株式の取得							
株主資本以外の項目の 第1四半期会計期間中の変動額 (純額)							
第1四半期会計期間中の変動額合計 (千円)	—	—	—	—	170,000	△225,135	△55,135
平成19年6月20日残高(千円)	557,000	639,750	639,750	7,700	1,160,000	93,052	1,260,752

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
平成19年3月20日残高(千円)	△72,746	2,439,891	9,646	9,646	2,449,538
第1四半期会計期間中の変動額					
別途積立金の積立		—			—
剰余金の配当		△72,650			△72,650
四半期純利益		17,514			17,514
自己株式の取得	△54,017	△54,017			△54,017
株主資本以外の項目の 第1四半期会計期間中の変動額 (純額)			△506	△506	△506
第1四半期会計期間中の変動額合計 (千円)	△54,017	△109,152	△506	△506	△109,658
平成19年6月20日残高(千円)	△126,763	2,330,739	9,140	9,140	2,339,879

当第1四半期会計期間(自 平成20年3月21日 至 平成20年6月20日)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金		利益剰余金 合計
		資本準備金	資本剰余金合 計		その他利益剰余金	繰越利益 剰余金	
				別途積立金			
平成20年3月20日残高(千円)	557,000	639,750	639,750	7,700	1,160,000	261,144	1,428,844
第1四半期会計期間中の変動額							
別途積立金の積立					110,000	△110,000	—
剰余金の配当						△69,235	△69,235
四半期純利益						98,618	98,618
自己株式の取得							
株主資本以外の項目の 第1四半期会計期間中の変動額 (純額)							
第1四半期会計期間中の変動額合計 (千円)	—	—	—	—	110,000	△80,616	29,383
平成20年6月20日残高(千円)	557,000	639,750	639,750	7,700	1,270,000	180,527	1,458,227

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
平成20年3月20日残高(千円)	△195,435	2,430,159	3,748	3,748	2,433,907
第1四半期会計期間中の変動額					
別途積立金の積立		—			—
剰余金の配当		△69,235			△69,235
四半期純利益		98,618			98,618
自己株式の取得					
株主資本以外の項目の 第1四半期会計期間中の変動額 (純額)			1,024	1,024	1,024
第1四半期会計期間中の変動額合計 (千円)	—	29,383	1,024	1,024	30,407
平成20年6月20日残高(千円)	△195,435	2,459,542	4,772	4,772	2,464,315

前事業年度(自 平成19年3月21日 至 平成20年3月20日)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金		利益剰余金 合計
		資本準備金	資本剰余金 合計		別途積立金	繰越利益 剰余金	
平成19年3月20日残高(千円)	557,000	639,750	639,750	7,700	990,000	318,187	1,315,887
当事業年度中の変動額							
別途積立金の積立					170,000	△170,000	—
剰余金の配当						△72,650	△72,650
当期純利益						185,606	185,606
自己株式の取得							
株主資本以外の項目の 当事業年度中の変動額 (純額)							
当事業年度中の変動額合計 (千円)	—	—	—	—	170,000	△57,043	112,956
平成20年3月20日残高(千円)	557,000	639,750	639,750	7,700	1,160,000	261,144	1,428,844

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
平成19年3月20日残高(千円)	△72,746	2,439,891	9,646	9,646	2,449,538
当事業年度中の変動額					
別途積立金の積立		—			—
剰余金の配当		△72,650			△72,650
当期純利益		185,606			185,606
自己株式の取得	△122,689	△122,689			△122,689
株主資本以外の項目の 当事業年度中の変動額 (純額)			△5,898	△5,898	△5,898
当事業年度中の変動額合計 (千円)	△122,689	△9,732	△5,898	△5,898	△15,630
平成20年3月20日残高(千円)	△195,435	2,430,159	3,748	3,748	2,433,907

(4) 四半期キャッシュ・フロー計算書

区分	注記 番号	前第1四半期会計期間	当第1四半期会計期間	前事業年度の 要約キャッシュ・ フロー計算書
		(自 平成19年3月21日 至 平成19年6月20日)	(自 平成20年3月21日 至 平成20年6月20日)	(自 平成19年3月21日 至 平成20年3月20日)
		金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)
I 営業活動による キャッシュ・フロー				
1 税引前四半期(当期)純利益		32,750	168,253	337,562
2 減価償却費		5,197	9,168	33,663
3 貸倒引当金の増減額 (△は減少)		4,207	3,959	6,974
4 賞与引当金の増減額 (△は減少)		5,686	△14,765	△1,508
5 役員賞与引当金の増減額 (△は減少)		△ 18,500	—	△18,500
6 退職給付引当金の増減額 (△は減少)		2,741	2,917	6,247
7 受取利息及び受取配当金		△ 796	△844	△3,392
8 支払利息		52	501	1,283
9 為替差損益 (△は差益)		△ 577	△1,831	6,345
10 デリバティブ評価損益 (△は評価益)		—	△2,200	23,140
11 有形固定資産除却損		—	—	309
12 売上債権の増減額 (△は増加)		129,079	△90,833	60,186
13 たな卸資産の増減額 (△は増加)		△ 201,714	△34,441	△258,656
14 仕入債務の増減額(△は減少)		16,694	△11,520	△69,795
15 未払消費税等の増減額 (△は減少)		△ 7,579	3,160	1,996
16 その他資産の増減額(△は増加)		△ 11,238	△17	△13,669
17 その他負債の増減額(△は減少)		12,361	31,524	18,575
小計		△ 31,635	63,029	130,761
19 利息及び配当金の受取額		797	129	2,997
20 利息の支払額		△ 47	△571	△1,324
21 法人税等の支払額		△ 104,825	△95,569	△170,792
営業活動による キャッシュ・フロー		△ 135,711	△32,982	△38,358
II 投資活動による キャッシュ・フロー				
1 定期預金の預入による支出		△ 31,000	△ 31,000	△82,000
2 定期預金の払戻による収入		31,000	31,000	87,000
3 有形固定資産の取得による 支出		△ 5,288	△12,185	△33,628
4 無形固定資産の取得による 支出		—	△15,324	—
5 投資有価証券の取得による 支出		△ 748	△946	△103,234
6 投資有価証券の売却・償還 による収入		100,000	—	100,000
投資活動による キャッシュ・フロー		93,963	△28,456	△31,862

(株)エスティック(6161)平成21年3月期第1四半期財務・業績の概況

		前第1四半期会計期間 (自 平成19年3月21日 至 平成19年6月20日)	当第1四半期会計期間 (自 平成20年3月21日 至 平成20年6月20日)	前事業年度の 要約キャッシュ・ フロー計算書 (自 平成19年3月21日 至 平成20年3月20日)
区分	注記 番号	金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)
III 財務活動による キャッシュ・フロー				
1 短期借入金の増減額		100,000	100,000	200,000
2 長期借入金の返済による 支出		△ 5,723	—	△5,723
3 自己株式の取得による支出		△ 54,017	—	△122,689
4 配当金の支払額		△ 72,659	△69,257	△72,392
財務活動による キャッシュ・フロー		△ 32,399	30,742	△804
IV 現金及び現金同等物に係る 換算差額		577	1,831	△6,345
V 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)		△ 73,569	△28,863	△77,372
VI 現金及び現金同等物の 期首残高		332,573	255,201	332,573
VII 現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高	※	259,004	226,337	255,201

(5) 注記事項

四半期財務諸表作成の基本となる重要な事項

項目	前第1四半期会計期間 (自 平成19年3月21日 至 平成19年6月20日)	当第1四半期会計期間 (自 平成20年3月21日 至 平成20年6月20日)	前事業年度 (自 平成19年3月21日 至 平成20年3月20日)
1 資産の評価基準及び評価方法	<p>(1) 有価証券 その他有価証券 時価のあるもの 四半期末日の市場価格等に基づく時価法(評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定)</p> <p>時価のないもの 移動平均法による原価法</p> <p>(2) たな卸資産 ①製品・仕掛品 見込生産品については移動平均法による原価法、受注生産品については個別法による原価法 ②原材料 移動平均法による原価法</p>	<p>(1) 有価証券 その他有価証券 時価のあるもの 四半期末日の市場価格等に基づく時価法(評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定)</p> <p>なお、組込デリバティブを区分して測定できない複合金融商品については、全体を時価評価し、評価差額を損益に計上しております。</p> <p>時価のないもの 同左</p> <p>(2) たな卸資産 ①製品・仕掛品 同左</p> <p>②原材料 同左</p>	<p>(1) 有価証券 その他有価証券 時価のあるもの 決算期末日の市場価格等に基づく時価法(評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定)</p> <p>なお、組込デリバティブを区分して測定できない複合金融商品については、全体を時価評価し、評価差額を損益に計上しております。</p> <p>時価のないもの 同左</p> <p>(2) たな卸資産 ①製品・仕掛品 同左</p> <p>②原材料 同左</p>
2 固定資産の減価償却の方法	<p>(1) 有形固定資産 定率法によっております。</p> <p>ただし平成10年4月1日以降に取得した建物(建物附属設備を除く)については定額法によっております。</p> <p>主な耐用年数は次のとおりであります。</p> <p>建物 17年～33年 工具器具及び備品 2年～15年</p>	<p>(1) 有形固定資産 同左</p>	<p>(1) 有形固定資産 同左</p>

項目	前第1四半期会計期間 (自平成19年3月21日 至平成19年6月20日)	当第1四半期会計期間 (自平成20年3月21日 至平成20年6月20日)	前事業年度 (自平成19年3月21日 至平成20年3月20日)
	<p>(2) 無形固定資産 自社利用のソフトウェアについては社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法によっております。</p> <p>(3) 長期前払費用 定額法によっております。</p>	<p>(2) 無形固定資産 同左</p> <p>—————</p>	<p>(2) 無形固定資産 同左</p> <p>(3) 長期前払費用 定額法によっております。</p>
3 引当金の計上基準	<p>(1) 貸倒引当金 債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。</p> <p>(2) 賞与引当金 従業員に対して支給する賞与の支出に充てるため、支給見込額に基づき当四半期に見合う分を計上しております。</p> <p>(3) 役員賞与引当金 役員に対して支給する賞与の支出に充てるため、支給見込額に基づき、当四半期に見合う分を計上しております。 なお、役員賞与の金額については、通期の業績を基礎として算定おり、当四半期においては合理的に見積もることが困難なため計上しておりません。</p> <p>(4) 退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、当四半期会計期間末における退職給付債務の見込額に基づき計上しております。</p>	<p>(1) 貸倒引当金 同左</p> <p>(2) 賞与引当金 同左</p> <p>—————</p> <p>(4) 退職給付引当金 同左</p>	<p>(1) 貸倒引当金 同左</p> <p>(2) 賞与引当金 従業員に対して支給する賞与の支出に充てるため、支給見込額に基づき当期に見合う分を計上しております。</p> <p>—————</p> <p>(4) 退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務の見込額に基づき計上しております。</p>
4 外貨建の資産及び負債の本邦通貨への換算基準	<p>外貨建金銭債権債務は、四半期決算日の直物が替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理しております。</p>	<p>同左</p>	<p>外貨建金銭債権債務は、決算日の直物が替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理しております。</p>

項目	前第1四半期会計期間 (自 平成19年3月21日 至 平成19年6月20日)	当第1四半期会計期間 (自 平成20年3月21日 至 平成20年6月20日)	前事業年度 (自 平成19年3月21日 至 平成20年3月20日)
5 リース取引の処理 方法	リース物件の所有権が借 主に移転すると認められ るもの以外のファイナン ス・リース取引について は、通常の賃貸借取引に 係る方法に準じた会計処 理によっております。	同左	同左
6 四半期キャッシ ュ・フロー計算書 (キャッシュ・フ ロー計算書)にお ける資金の範囲	手許現金、要求払預金及 び取得日から3ヶ月以内 に満期日の到来する流動 性の高い、容易に換金可 能であり、かつ、価値の 変動について僅少なリス クしか負わない短期的な 投資としております。	同左	同左
7 その他四半期財務 諸表(財務諸表)作 成のための基本と なる重要な事項	消費税等の会計処理 消費税及び地方消費税 の会計処理は税抜方式に よっております。	同左	同左

会計処理の変更

前第1四半期会計期間 (自 平成19年3月21日 至 平成19年6月20日)	当第1四半期会計期間 (自 平成20年3月21日 至 平成20年6月20日)	前事業年度 (自 平成19年3月21日 至 平成20年3月20日)
<p>(有形固定資産の減価償却方法の変更)</p> <p>平成19年度の法人税法の改正((所得税の一部を改正する法律 平成19年3月30日 法律第6号)及び(法人税法施行令の一部を改正する政令 平成19年3月30日 政令第83号))に伴い、平成19年4月1日以降に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく方法に変更しております。</p> <p>これに伴う損益への影響は軽微であります。</p>	—————	<p>(有形固定資産の減価償却方法の変更)</p> <p>平成19年度の法人税法の改正((所得税の一部を改正する法律 平成19年3月30日 法律第6号)及び(法人税法施行令の一部を改正する政令 平成19年3月30日 政令第83号))に伴い、平成19年4月1日以降に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく方法に変更しております。</p> <p>これに伴う損益への影響は軽微であります。</p>

表示方法の変更

前第1四半期会計期間 (自 平成19年3月21日 至 平成19年6月20日)	当第1四半期会計期間 (自 平成20年3月21日 至 平成20年6月20日)
<p>(四半期貸借対照表)</p> <p>前第1四半期会計期間において有形固定資産の「その他」に含めて計上しておりました「建物」(前第1四半期会計期間183,011千円)については、資産総額の100分の5超となったため、当第1四半期会計期間より区分掲記しております。</p>	—————

追加情報

前第1四半期会計期間 (自 平成19年3月21日 至 平成19年6月20日)	当第1四半期会計期間 (自 平成20年3月21日 至 平成20年6月20日)	前事業年度 (自 平成19年3月21日 至 平成20年3月20日)
—————	<p>当第1四半期会計期間から、平成19年3月31日以前に取得した有形固定資産については、償却可能限度額まで償却が終了した翌年から5年間で均等償却する方法によっております。</p> <p>これに伴う損益への影響は軽微であります。</p>	—————

注記事項

(四半期貸借対照表関係)

前第1四半期会計期間末 (平成19年6月20日)	当第1四半期会計期間末 (平成20年6月20日)	前事業年度末 (平成20年3月20日)
<p>※2 消費税等の取扱い 仮受消費税等と仮払消費税等を相殺のうえ、流動資産の「その他」に含めて表示しております。</p>	<p>※2 消費税等の取扱い 仮受消費税等と仮払消費税等を相殺のうえ、流動負債の「その他」に含めて表示しております。</p>	<p>※1 期末日満期手形 期末日満期手形の会計処理については、手形交換日をもって決済処理しております。 なお、当期末日が金融機関の休日であったため、次の期末日満期手形が、期末残高に含まれております。 受取手形 8,509千円</p>

(四半期損益計算書関係)

前第1四半期会計期間 (自平成19年3月21日 至平成19年6月20日)	当第1四半期会計期間 (自平成20年3月21日 至平成20年6月20日)	前事業年度 (自平成19年3月21日 至平成20年3月20日)
<p>※1 営業外収益のうち主要なもの 受取利息 37千円 有価証券利息 4,953千円</p>	<p>※1 営業外収益のうち主要なもの 受取利息 55千円 有価証券利息 756千円</p>	<p>※1 営業外収益のうち主要なもの 受取利息 298千円 有価証券利息 2,570千円</p>
<p>※2 営業外費用のうち主要なもの 支払利息 52千円</p>	<p>※2 営業外費用のうち主要なもの 支払利息 501千円</p>	<p>※2 営業外費用のうち主要なもの 支払利息 1,283千円</p>
<p>3 減価償却実施額 有形固定資産 5,087千円 無形固定資産 98千円</p>	<p>3 減価償却実施額 有形固定資産 8,299千円 無形固定資産 868千円</p>	<p>3 減価償却実施額 有形固定資産 33,107千円 無形固定資産 434千円</p>
<p>※4 当四半期会計期間における税金費用については、簡便法による税効果会計を適用しているため、法人税等調整額は、「法人税、住民税及び事業税」に含めて表示しております。</p>	<p>※4 同左</p>	<p>—————</p>

(四半期株主資本等変動計算書関係)

前第1四半期会計期間(自 平成19年3月21日 至 平成19年6月20日)

1 発行済株式に関する事項

株式の種類	前事業年度末	増加	減少	当第1四半期 会計期間末
普通株式(株)	14,710	—	—	14,710

2 自己株式に関する事項

株式の種類	前事業年度末	増加	減少	当第1四半期 会計期間末
普通株式(株)	180	183	—	363

(変更事由の概要)

自己株式の増加183株は、会社法第165条第2項の規定による定款の定めに基づく取得であります。

3 新株予約権等に関する事項

該当事項はありません。

4 配当金に関する事項

配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たりの 配当額(円)	基準日	効力発生日
平成19年6月19日 定時株主総会	普通株式	72,650	5,000	平成19年3月20日	平成19年6月20日

当第1四半期会計期間(自 平成20年3月21日 至 平成20年6月20日)

1 発行済株式に関する事項

株式の種類	前事業年度末	増加	減少	当第1四半期 会計期間末
普通株式(株)	14,710	—	—	14,710

2 自己株式に関する事項

株式の種類	前事業年度末	増加	減少	当第1四半期 会計期間末
普通株式(株)	863	—	—	863

3 新株予約権等に関する事項

該当事項はありません。

4 配当金に関する事項

配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たりの 配当額(円)	基準日	効力発生日
平成20年6月18日 定時株主総会	普通株式	69,235	5,000	平成20年3月20日	平成20年6月19日

前事業年度(自 平成19年3月21日 至 平成20年3月20日)

1 発行済株式に関する事項

株式の種類	前事業年度末	増加	減少	当事業年度末
普通株式(株)	14,710	—	—	14,710

2 自己株式に関する事項

株式の種類	前事業年度末	増加	減少	当事業年度末
普通株式(株)	180	683	—	863

(変更事由の概要)

自己株式の増加683株は、会社法第165条第2項の規定による定款の定めに基づく取得であります。

3 新株予約権等に関する事項

該当事項はありません。

4 配当金に関する事項

(1) 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たりの 配当額(円)	基準日	効力発生日
平成19年6月19日 定時株主総会	普通株式	72,650	5,000	平成19年3月20日	平成19年6月20日

(2) 基準日が当事業年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌事業年度となるもの

決議	株式の種類	配当の原資	配当金の総額 (千円)	1株当たりの 配当額(円)	基準日	効力発生日
平成20年6月18日 定時株主総会	普通株式	繰越利益 剰余金	69,235	5,000	平成20年3月20日	平成20年6月19日

(四半期キャッシュ・フロー計算書関係)

前第1四半期会計期間 (自 平成19年3月21日 至 平成19年6月20日)	当第1四半期会計期間 (自 平成20年3月21日 至 平成20年6月20日)	前事業年度 (自 平成19年3月21日 至 平成20年3月20日)
※ 現金及び現金同等物の第1四半 期末残高と四半期貸借対照表に掲 記されている科目の金額との関係 現金及び預金 315,004千円 預入期間3か月超 の定期預金 △56,000千円 現金及び 現金同等物 259,004千円	※ 現金及び現金同等物の第1四半 期末残高と四半期貸借対照表に掲 記されている科目の金額との関係 現金及び預金 277,337千円 預入期間3か月超 の定期預金 △51,000千円 現金及び 現金同等物 226,337千円	※ 現金及び現金同等物の期末残高 と貸借対照表に掲記されている科 目の金額との関係 現金及び預金 306,201千円 預入期間3か月超 の定期預金 △51,000千円 現金及び 現金同等物 255,201千円

(リース取引関係)

前第1四半期会計期間 (自平成19年3月21日 至平成19年6月20日)	当第1四半期会計期間 (自平成20年3月21日 至平成20年6月20日)	前事業年度 (自平成19年3月21日 至平成20年3月20日)																		
リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引 (借主側)	リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引 (借主側)	リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引 (借主側)																		
① リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び四半期末残高相当額	① リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び四半期末残高相当額	① リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び期末残高相当額																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th>取得価額相当額 (千円)</th> <th>減価償却累計額相当額 (千円)</th> <th>四半期末残高相当額 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>7,022</td> <td>919</td> <td>6,102</td> </tr> </tbody> </table>	取得価額相当額 (千円)	減価償却累計額相当額 (千円)	四半期末残高相当額 (千円)	7,022	919	6,102	<table border="1"> <thead> <tr> <th>取得価額相当額 (千円)</th> <th>減価償却累計額相当額 (千円)</th> <th>四半期末残高相当額 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>7,022</td> <td>1,922</td> <td>5,099</td> </tr> </tbody> </table>	取得価額相当額 (千円)	減価償却累計額相当額 (千円)	四半期末残高相当額 (千円)	7,022	1,922	5,099	<table border="1"> <thead> <tr> <th>取得価額相当額 (千円)</th> <th>減価償却累計額相当額 (千円)</th> <th>期末残高相当額 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>7,022</td> <td>1,672</td> <td>5,350</td> </tr> </tbody> </table>	取得価額相当額 (千円)	減価償却累計額相当額 (千円)	期末残高相当額 (千円)	7,022	1,672	5,350
取得価額相当額 (千円)	減価償却累計額相当額 (千円)	四半期末残高相当額 (千円)																		
7,022	919	6,102																		
取得価額相当額 (千円)	減価償却累計額相当額 (千円)	四半期末残高相当額 (千円)																		
7,022	1,922	5,099																		
取得価額相当額 (千円)	減価償却累計額相当額 (千円)	期末残高相当額 (千円)																		
7,022	1,672	5,350																		
機械及び装置 7,022 919 6,102 (注) 取得価額相当額は、未経過リース料四半期末残高が有形固定資産の四半期末残高等に占める割合が低いため、支払利子込み法により算定しております。	工具器具及び備品 7,022 1,922 5,099 (注) 同左	工具器具及び備品 7,022 1,672 5,350 (注) 取得価額相当額は、未経過リース料期末残高が有形固定資産の期末残高等に占める割合が低いため、支払利子込み法により算定しております。																		
② 未経過リース料四半期末残高相当額	② 未経過リース料四半期末残高相当額	② 未経過リース料期末残高相当額																		
<table border="1"> <tbody> <tr> <td>1年以内</td> <td>1,003千円</td> </tr> <tr> <td>1年超</td> <td>5,099千円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>6,102千円</td> </tr> </tbody> </table>	1年以内	1,003千円	1年超	5,099千円	合計	6,102千円	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>1年以内</td> <td>1,003千円</td> </tr> <tr> <td>1年超</td> <td>4,096千円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>5,099千円</td> </tr> </tbody> </table>	1年以内	1,003千円	1年超	4,096千円	合計	5,099千円	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>1年以内</td> <td>1,003千円</td> </tr> <tr> <td>1年超</td> <td>4,347千円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>5,350千円</td> </tr> </tbody> </table>	1年以内	1,003千円	1年超	4,347千円	合計	5,350千円
1年以内	1,003千円																			
1年超	5,099千円																			
合計	6,102千円																			
1年以内	1,003千円																			
1年超	4,096千円																			
合計	5,099千円																			
1年以内	1,003千円																			
1年超	4,347千円																			
合計	5,350千円																			
(注) 未経過リース料四半期末残高相当額は、未経過リース料四半期末残高が、有形固定資産の四半期末残高等に占める割合が低いため、支払利子込み法により算定しております。	(注) 同左	(注) 未経過リース料期末残高相当額は、未経過リース料期末残高が、有形固定資産の期末残高等に占める割合が低いため、支払利子込み法により算定しております。																		
③ 支払リース料及び減価償却費相当額	③ 支払リース料及び減価償却費相当額	③ 支払リース料及び減価償却費相当額																		
<table border="1"> <tbody> <tr> <td>支払リース料</td> <td>250千円</td> </tr> <tr> <td>減価償却費相当額</td> <td>250千円</td> </tr> </tbody> </table>	支払リース料	250千円	減価償却費相当額	250千円	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>支払リース料</td> <td>250千円</td> </tr> <tr> <td>減価償却費相当額</td> <td>250千円</td> </tr> </tbody> </table>	支払リース料	250千円	減価償却費相当額	250千円	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>支払リース料</td> <td>1,003千円</td> </tr> <tr> <td>減価償却費相当額</td> <td>1,003千円</td> </tr> </tbody> </table>	支払リース料	1,003千円	減価償却費相当額	1,003千円						
支払リース料	250千円																			
減価償却費相当額	250千円																			
支払リース料	250千円																			
減価償却費相当額	250千円																			
支払リース料	1,003千円																			
減価償却費相当額	1,003千円																			
④ 減価償却費相当額の算定方法 リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によりしております。	④ 減価償却費相当額の算定方法 同左	④ 減価償却費相当額の算定方法 同左																		

(有価証券関係)

前第1四半期会計期間末(平成19年6月20日)

時価のある有価証券

区分	取得原価 (千円)	四半期貸借対照表計上額 (千円)	差額 (千円)
その他有価証券			
株式	18,372	33,784	15,411
合計	18,372	33,784	15,411

(注) 当社では、四半期会計期間末における時価が取得原価に比べ50%以下に下落した場合には全て減損処理を行い、30%から50%程度下落した場合には、回復可能性を考慮して必要と認められる額について減損処理をしております。

当第1四半期会計期間末(平成20年6月20日)

時価のある有価証券

区分	取得原価 (千円)	四半期貸借対照表計上額 (千円)	差額 (千円)
その他有価証券			
① 株式	21,805	29,852	8,047
② 債券			
社債	100,000	79,060	△20,940
合計	121,805	108,912	△12,892

(注) 1 当社では、四半期会計期間末における時価が取得原価に比べ50%以下に下落した場合には全て減損処理を行い、30%から50%程度下落した場合には、回復可能性を考慮して必要と認められる額について減損処理をしております。

2 「社債」は複合金融商品であります。

前事業年度末(平成20年3月20日)

時価のある有価証券

区分	取得原価 (千円)	貸借対照表計上額 (千円)	差額 (千円)
その他有価証券			
① 株式	20,859	27,179	6,320
② 債券			
社債	100,000	76,860	△23,140
合計	120,859	104,039	△16,819

(注) 1 当社では、期末における時価が取得原価に比べ50%以下に下落した場合には全て減損処理を行い、30%から50%程度下落した場合には、回復可能性を考慮して必要と認められる額について減損処理をしております。

2 「社債」は複合金融商品であります。

(デリバティブ取引関係)

前第1四半期会計期間 (自平成19年3月21日 至平成19年6月20日)	当第1四半期会計期間 (自平成20年3月21日 至平成20年6月20日)	前事業年度 (自平成19年3月21日 至平成20年3月20日)
該当事項はありません。	当社は、債券に含まれている組込デリバティブを利用しておりますが、組込デリバティブの時価を区分して測定できない複合金融商品であるため、複合金融商品全体を時価評価し、「注記事項(有価証券関係)時価のある有価証券」の「債券」に含めて記載しております。	該当事項はありません。

(持分法損益等)

前第1四半期会計期間 (自平成19年3月21日 至平成19年6月20日)	当第1四半期会計期間 (自平成20年3月21日 至平成20年6月20日)	前事業年度 (自平成19年3月21日 至平成20年3月20日)
関連会社(共同支配企業)に対する投資の金額 <p style="text-align: right;">30,000千円</p> 持分法を適用した場合の投資の金額 <p style="text-align: right;">1,303千円</p> 持分法を適用した場合の投資損失の金額 <p style="text-align: right;">3,576千円</p>	関連会社(共同支配企業)に対する投資の金額 <p style="text-align: right;">30,000千円</p> 持分法を適用した場合の投資の金額 <p style="text-align: right;">13,109千円</p> 持分法を適用した場合の投資損失の金額 <p style="text-align: right;">907千円</p>	関連会社(共同支配企業)に対する投資の金額 <p style="text-align: right;">30,000千円</p> 持分法を適用した場合の投資の金額 <p style="text-align: right;">16,269千円</p> 持分法を適用した場合の投資利益の金額 <p style="text-align: right;">10,981千円</p>

(1株当たり情報)

項目	前第1四半期会計期間 (自平成19年3月21日 至平成19年6月20日)	当第1四半期会計期間 (自平成20年3月21日 至平成20年6月20日)	前事業年度 (自平成19年3月21日 至平成20年3月20日)
1株当たり純資産額	163,091円93銭	177,967円47銭	175,771円50銭
1株当たり 四半期(当期)純利益	1,213円74銭	7,122円00銭	13,065円36銭
潜在株式調整後 1株当たり 四半期(当期)純利益	なお、潜在株式調整後1株 当たり四半期純利益につい ては、潜在株式が存在しな いため記載しておりませ ん。	なお、潜在株式調整後1株 当たり四半期純利益につい ては、潜在株式が存在しな いため記載しておりませ ん。	なお、潜在株式調整後1株 当たり当期純利益につい ては、潜在株式が存在しな いため記載しておりませ ん。

(注) 1株当たり四半期(当期)純資産の算定上の基礎

項目	前第1四半期会計期間 (自平成19年3月21日 至平成19年6月20日)	当第1四半期会計期間 (自平成20年3月21日 至平成20年6月20日)	前事業年度 (自平成19年3月21日 至平成20年3月20日)
四半期貸借対照表上の 純資産の部の合計額 (千円)	2,339,879	2,464,315	2,443,907
普通株式に係る純資産 額 (千円)	2,339,879	2,464,315	2,443,907
普通株式の発行済株式 数 (株)	14,710	14,710	14,710
普通株式の自己株式数 (株)	363	863	863
1株当たり純資産の算 定に用いられた普通株 式の数 (株)	14,347	13,847	13,847

1株当たり四半期(当期)純利益の算定上の基礎

項目	前第1四半期会計期間 (自平成19年3月21日 至平成19年6月20日)	当第1四半期会計期間 (自平成20年3月21日 至平成20年6月20日)	前事業年度 (自平成19年3月21日 至平成20年3月20日)
四半期損益計算書上の 四半期(当期)純利益 (千円)	17,514	98,618	185,606
普通株主に帰属しない 金額 (千円)	—	—	—
普通株式に係る 四半期(当期)純利益 (千円)	17,514	98,618	185,606
普通株式の 期中平均株式数 (株)	14,430	13,847	14,206

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

(6) 製品別売上高

製品別	前第1四半期会計期間 (自平成19年3月21日 至平成19年6月20日)	当第1四半期会計期間 (自平成20年3月21日 至平成20年6月20日)	前事業年度 (自平成19年3月21日 至平成20年3月20日)
ナットランナ (千円)	192,142	299,975	916,757
ハンドナットランナ (千円)	72,460	122,945	347,420
ネジ締付装置 (千円)	124,962	175,628	602,296
修理・点検・その他 (千円)	17,827	31,122	98,412
合計 (千円)	407,392	629,671	1,964,886